

都構想のQ&A (よくあるご質問)

大阪都構想について

もう一度わかりやすく。

大阪都構想とは。

大阪市の24区を再編し、5つの特別区を設置し、大阪府と大阪市の広域行政を統合すること。それが大阪都構想です。

広域行政を担当してきた府知事と市長は、都知事1人に。

これまでの二重行政をなくし、税金のムダ遣いを解消します。

身近な住民サービスを担う5つの特別区に、選挙で選ばれた5人の区長が誕生します。

より地域密着型の行政サービスを展開していきます。

ここでは、大阪都構想の具体的な質問におこたえします。

反対派のデマに使用されているQ Aです。正解はコチラ。

Q. 賛成の人は投票にいかなくても「賛成」票になるって聞いたけど？

Q. 都構想で住民サービスは良くなるの、悪くなるの？

Q. 効果額は本当に1億円しかないの？

Q. 初期投資が600億円かかるって聞いたけど？

Q. 都構想で税金や公共料金は上がるの？

Q. 地域団体、地域行事はなくなるの？

Q. 住所はどうなるの？

Q. 住所変更の手間と費用は？

Q. 失敗しても一度大阪都になるともとには戻れないの？

念のため法律上では、地方自治法第281条の4の規定により、特別区の廃置分合が可能とされておりますので、特別区を市に戻すことや、政令指定都市となることは可能です。

しかし、東京が半世紀以上うまく都市経営できている制度をさらに改良したものが、大阪都構想です。失敗する可能性はありません。

むしろ、現在の大阪府・大阪市の二元体制こそが失敗体制なのです。

Q. なぜ今急いで都構想を決めないといけないの？

Q. 有識者などが都構想に反対しているって聞いたけど？

